

第31回北方領土隣接地域振興対策根室地域協議会

令和5年6月

1 議 題

「第9期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画」の重点施策に係る令和5年度実施計画について

2 審議資料（別添）

資料1：第9期振興計画の重点施策に係る令和5年度実施計画について（概要）

資料2：令和5年度実施計画

## 第31回北方領土隣接地域振興対策根室地域協議会委員名簿

### 1 委員

団 体 名	職 名	氏 名	備 考
根室市	市長	石垣 雅敏	
別海町	町長	曾根 興三	
中標津町	町長	西村 穰	
標津町	町長	山口 将悟	
羅臼町	町長	湊屋 稔	
北海道北方領土対策根室地域本部	本部長	岡嶋 秀典	

### 2 事務局

団 体 名	職 名	氏 名	備 考
北海道北方領土対策根室地域本部	副本部長	須田 光政	
北海道北方領土対策根室地域本部	北方領土対策室長	佐々木 昭弘	
北海道北方領土対策根室地域本部	北方領土対策室 主幹	畠中 浩樹	
北海道北方領土対策根室地域本部	北方領土対策室 主査	西 章良	
北海道北方領土対策根室地域本部	北方領土対策室 主事	照井 大登	

## 第9期振興計画の重点施策に係る令和5年度実施計画について（概要）〈資料1〉

### 1 令和5年度実施計画について

実施計画は、第9期振興計画に基づき作成するものであり、振興計画終了時点、令和9年度末の定量的な到達目標、到達目標達成に向けた展開方向、重点施策に係る事業内容などを盛り込み、地域協議会が毎年度取りまとめるものである。道及び地域協議会は、この実施計画に基づき、事業の進捗管理や効果検証を行うとともに、庁内及び国をはじめとする関係機関との協議を進めることで、振興計画の実効性を確保するものである。

第9期振興計画においては、6つの基本的な柱を立てている。令和5年度実施計画の概況は、「2 各市町別令和5年度実施計画作成概況」のとおりであり、施策項目ごとに計32本の実施計画が策定されている。

なお、実施計画に基づき行われる事業には、基金補助金等の対象事業の他に、各市町の単費を活用した事業も含まれている。

### 2 各市町別令和5年度実施計画作成概況

柱立て	活力ある地域経済の展開	地域の資源を活かした交流・関係人口の拡大	ゆとりと安心の実感できる地域社会の形成	社会・経済の安定的な発展の基盤の形成	地域の豊かな自然との共生	北方領土問題解決のための環境づくりの促進
根室市 (7本)	①水産業	②交流・関係人口	③教育等	④道路 ⑤鉄道 ⑥災害対策		⑦北方領土問題
別海町 (7本)	①水産業 ②林業等	③交流・関係人口	④医療 ⑤教育等	⑥災害対策		⑦北方領土問題
中標津町 (7本)	①農業	②交流・関係人口	③医療 ④生活環境 ⑤教育等	⑥災害対策		⑦北方領土問題
標津町 (5本)		①交流・関係人口	②医療 ③教育等	④災害対策		⑤北方領土問題
羅臼町 (6本)	①水産業	②交流・関係人口	③教育等	④災害対策	⑤自然との共生	⑥北方領土問題

### 3 令和5年度実施計画における柱ごとの主な事業（各市町の重点事業から一部を掲載。）

柱立て	分野	主な事業とその内容
活力ある地域経済の展開	農業の振興	<b>【事業名】</b> 新規就農対策事業（中標津） <b>【事業内容】</b> 「新・農業人フェア」に参加し相談ブースを設け、来場者に対して酪農業の醍醐味や中標津町の魅力を発信する（パンフレット作成・配布等）ほか、イベント終了後も継続的に就農相談に対応することにより農業後継者の確保を図る。
	水産業の振興	<b>【事業名】</b> 活力ある地域づくり推進事業（根室市） <b>【事業内容】</b> 漁村地域において根室産水産物を用いたイベントを開催及び札幌市でのPR活動を行うことにより、根室産水産物の認知度が向上し、水産加工品の出荷額増加に繋げる。

		<p>【事業名】 ホッキ貝種苗移殖事業（別海町）</p> <p>【事業内容】 ホッキ貝の最大減耗要因である波浪による打ち上げを防止するため、沖合海域の生息環境良好な漁場に移殖放流することを5年間継続することで水揚げ高の増加を図る。</p> <p>【事業名】 有害生物駆除事業（羅臼町）</p> <p>【事業内容】 前浜5カ所において、ホタテやカレイ類を食害する有害生物であるヒトデを籠及び潜水により捕獲（駆除）を行う。</p>
	林業の振興	<p>【事業名】 町有林環境保全整備事業（別海町）</p> <p>【事業内容】 皆伐に伴う再生林が概ね20ha、その他の造林を概ね10ha確保し、年間30haの造林を行う。</p>
地域の資源を活かした交流・関係人口		<p>【事業名】 第31回根室さんま祭り開催事業（根室市）</p> <p>【事業内容】 根室さんま祭りを継続開催することにより、観光客入込数増加に繋げる。水揚げ日本一を誇る「根室産さんま」を広くPRし、「根室産さんま」の普及・促進により観光客入込数の増加を図る。</p> <p>【事業名】 ふるさと交流館補修事業（別海町）</p> <p>【事業内容】 別海町ふるさと交流館は、市街地内に有する唯一の温泉施設で、日本でも珍しいモール温泉が湧出するため、貴重な観光資源として積極的にPRし、観光客入込数の増加を図る。そのためには、快適、清潔かつ安全に利用できることが必要であるため、施設の整備を行っていく。</p> <p>【事業名】 知床羅臼体験型観光の推進事業（羅臼町）</p> <p>【事業内容】 当町の地域特性や恵まれた自然環境などの豊富な観光資源を活かした体験型観光などを掲載したパンフレットを作成、道内外のイベントなどで配布し、当町への観光客拡大を目指す。</p>
ゆとりと安心の実感で できる地域社会の形成	医療の確保	<p>【事業名】 医療機器整備事業（別海町）</p> <p>【事業内容】 町立別海病院は町内唯一の病院であり、医療機器を整備し手術件数を増加することで、地域住民に安定した医療サービスの提供を行う。</p> <p>【事業名】 医療機器整備事業（中標津町）</p> <p>【事業内容】 老朽化のため不具合の生じている医療機器を更新することで病院の機能向上を図り、「安全・安心な医療の提供」の推進により町民満足度の向上を目指す。</p> <p>【事業名】 医療機器整備事業（標津町）</p> <p>【事業内容】 標津病院では、入浴に介助を要する入院患者に対して、仰臥位対応の浴槽装置により入浴介助を行っているが、導入から17年（耐用年数6年）経過しており、今後機器の故障等により患者の入浴に支障が生じる恐れがあることから更新整備する。</p>

	生活環境の充実	<p>【事業名】緑地公園噴水設備改修事業（中標津町）</p> <p>【事業内容】市街中心部に位置する東7条緑地公園の老朽化した噴水設備を改修し、公園・緑地の充実を図ることで、町民が良好なまちなみ（住環境）であると感ずる割合を増加させ、町民の交流の場の創出を目指す。</p>
	教育、文化、スポーツ及び国際化の振興	<p>【事業名】別海町文化財保存活用整備事業（別海町）</p> <p>【事業内容】歴史的建造物や天然記念物の保存措置を行い、公開活用するため、解説看板の設置等の整備を実施する。</p> <p>【事業名】特色と魅力ある標津高等学校づくり推進研修事業（標津町）</p> <p>【事業内容】町内唯一の高校である標津高等学校の特色と魅力ある学校づくりのため、新1年生全員を対象に東日本大震災被災地（東北）に防災現地視察研修を行う。</p> <p>【事業名】郷土資料館整備事業（羅臼町）</p> <p>【事業内容】郷土資料館全体のLED改修工事をすすめるため、令和5年度にLED改修工事実施設計を委託し、令和6年度にLED改修工事を実施する。</p>
社会・経済の安定的な発展の基盤形成	交通体系及び情報通信基盤の形成	<p>【事業名】高規格道路の整備促進に係る要請活動等の取組（根室市）</p> <p>【事業内容】国会、関係省庁、その他の関係機関に対する陳情、請願の他、道路整備促進に向けた市民意識の醸成、情報交換、連絡調整を図る。</p> <p>【事業名】花咲線存続に係る検討・分析報告書に基づく取組みの実施（根室市）</p> <p>【事業内容】根室地方総合開発期成会根室本線花咲線対策特別委員会で作成した、花咲線存続に係る検討・分析報告書に基づき、花咲線維持存続に向けた取組みを行う。</p>
	災害対策の推進	<p>【事業名】地域防災センター改修事業（別海町）</p> <p>【事業内容】町の指定避難所である走古丹地域防災センターの屋上防水改修工事を行うことで、避難施設及び防災活動等の拠点施設としての機能を維持し、地域の防災力の向上を図る。</p> <p>【事業名】町立中標津病院施設更新事業（中標津町）</p> <p>【事業内容】北海道の地域災害拠点病院である町立中標津病院の既設昇降機の巻上機、操作盤等の制御機器の更新を行い、災害拠点病院としての機能向上を図る。</p> <p>【事業名】循環型防災教育推進事業（標津町）</p> <p>【事業内容】被災地で研修を受けた高校生が中学生に対し出前授業を実施。授業を受けた中学生は高校進学後に改めて中学生に対し授業を行う。</p>
地域の豊かな自然との共生		<p>【事業名】羅臼町温泉4号井及び5号井浚渫用櫓等更新事業（羅臼町）</p> <p>【事業内容】羅臼町温泉の既存井である4号井及び5号井を増掘し、温泉供給設備を整備することで、湯量の増大及び公共施設等への安定供給を図り、二酸化炭素排出量の抑制を図る。</p>

<p>北方領土問題解決のための環境づくりの促進</p>	<p>【事業名】根室半島一周北方領土問題啓発バス運行事業（根室市）</p> <p>【事業内容】市内に点在する北方領土啓発施設や観光地へのアクセス面での利便性向上を図るため周遊バスを運行し、領土問題の高揚を図るとともに観光客の増加につなげる。（利用見込1,970人）</p> <p>【事業名】元島民の声「デジタル化」事業（標津町）</p> <p>【事業内容】現在、地域の学校など教育現場、教育旅行・団体の受け入れの際に、元島民1世による講話や対談を実施し北方領土学習や啓発を行っているが、平均年齢が86歳を超え事業の持続化が不安視されているため、講話や対談の様子の動画をデジタル媒体に保存するほか、YouTubeの専用チャンネルを設置、定期的なPRコマーシャルを発信する。</p> <p>【事業名】北方四島羅臼洋上慰霊（羅臼町）</p> <p>【事業内容】千島連盟羅臼支部会員を対象に、町内観光船事業者の協力のもと日ロ中間ライン手前まで移動し船上にて慰霊式を行う。実施時期・回数は8月～9月の間で1回とする。</p>
-----------------------------	---

市町名	根室市
-----	-----

施策の基本的な柱	1 活力ある地域経済の展開
施策項目	(2)水産業の振興
目指す姿	<p>栽培漁業の積極的な推進と水産資源の持続的な利用のための資源管理を推進し、持続可能な沿岸漁業を目指す。</p> <p>水産資源の維持増大対策により沿岸漁業の振興、漁業経営の体質強化を目指し、水産物の高品質・高付加価値化と、地域ブランド力の強化に努め、マーケットニーズに対応した商品を提供することにより、根室産水産物の販路拡大を図る。</p> <p>地域・業界が一体となり、根室産の新鮮で良質かつ安全・安心な水産物を広く全国に発信し、根室産水産物の消費拡大と観光振興を図る。</p>

計画終了時点(R9)の目標等

目標 1-①	アサリ、ウニ、ナマコ、ホタテ、ホッキの生産量の増								
重点施策	種苗生産の安定化や放流効果の向上等の取組を進めるなど実効性の高い栽培漁業の推進、水産物の生活史に配慮した藻場などの整備の推進								
指標	R4 実績値	(単位) t	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
アサリの生産量	19.5	目標値	13.2	13.8	14.4	14.9	15.5	-	-
		実績値							
ウニの生産量	19.6	目標値	74.7	77.7	80.7	83.7	86.7	-	-
		実績値							
ナマコの生産量	1.8	目標値	4.4	4.6	4.8	5.0	5.2	-	-
		実績値							
ホタテの生産量	90.6	目標値	1,040.0	1,040.0	1,040.0	1,040.0	1,040.0	-	-
		実績値							
ホッキの生産量	70	目標値	109.4	113.7	118.1	122.4	126.7	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	「根室市沿岸漁業振興計画」における目標値等による								
目標達成に向けた事業の展開方向	種苗放流、種苗移殖、貝類漁場造成等の継続								
主な事業	<p>【事業名】ホッキ種苗放流事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】種苗放流を行うことで、稚仔の二次発生を促し、再生産基盤を構築し、その資源の恒久的有効利用により漁業経営の安定向上を図る。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	根室市
-----	-----

目標 1-②	水産加工品の出荷額(38,001百万円)									
重点施策	①衛生管理型漁港の整備や水産加工場のHACCP認定取得の促進 ②漁獲が増加傾向にある資源について、付加価値向上や販路拡大の取組の促進 ③地域特性を活かしたブランド化や6次産業化などの取組の推進 ④漁港等の施設整備の推進 ⑤水産業や漁村の理解を深めるため、水産業が果たしている役割や地域の伝統的な食文化などの理解促進									
指標	R4 実績値	(単位) 百万円	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定	
水産加工品出荷額	36,157 (見込み)	目標値	36,519	36,884	37,253	37,625	38,001	-	-	
		実績値								
目標設定の考え方	直近の実績に基づき年間1%ずつ増加することを目標に設定									
目標達成に向けた事業の展開方向	根室産水産物のブランド力強化や流通加工施設の整備などにより水産物の需要拡大を図る。									
主な事業	【事業名】活力ある地域づくり推進事業(加速化補助金) 【事業内容】漁村地域において根室産水産物を用いたイベントを開催及び札幌市でのPR活動を行うことにより、根室産水産物の認知度が向上し、水産加工品の出荷額増加に繋げる。									
重点事業に係る目標への寄与状況										

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 1-③	新規漁業就業者数(4名/年)									
重点施策	①漁業技術や知識の習得に関する研修の充実 ②新規就業者の確保・育成の促進及び高齢者や女性が働きやすい環境づくりの推進									
指標	R4 実績値	(単位) 人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定	
就業者人数	2	目標値	4	4	4	4	4	-	-	
		実績値								
目標設定の考え方	市内4漁業協同組合から1名ずつ輩出することを目標に設定									
目標達成に向けた事業の展開方向	資格取得女性や漁業就業希望者への情報提供により新規就業の受入体制の整備を図る。									
主な事業	【事業名】みらいの活力応援事業(市、協議会事業) 【事業内容】新規漁業就業者確保のため、漁業就業支援フェア参加による情報収集や、資格取得にかかる助成等を行い、新規就業のための受入体制の整備を行い、新規就業者の増加を図る。									
重点事業に係る目標への寄与状況										

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)



市町名	根室市
-----	-----

目標 1-④	水産学習の開催回数(10回/年)								
重点施策	①次代を担う子ども達を対象とした魚食習慣の定着化の推進 ②学校給食における水産物の利用促進など食育の推進 ③料理教室などの場を通じた地域生産者との交流促進								
指標	R4 実績値	(単位) 回/年	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
開催回数	11	目標値	10	10	10	10	10	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	第8期計画期間中の実績(平成30~令和4年平均値)をもとに設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	地域における水産学習の展開により、水産業の理解促進を図る。								
主な事業	<b>【事業名】</b> 出前講座・魚食普及推進事業 <b>【事業内容】</b> 水産業の発展には、家庭や学校など、地域のさまざまな場における水産業や漁村に対する理解が必要なことから、漁業協同組合の青年部・女性部を中心に市内外への水産学習の展開を行う。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	根室市
-----	-----

施策の基本的な柱	2 地域の資源を活かした交流・関係人口の拡大
施策項目	
目指す姿	根室地域の滞在型・周遊型観光の確立及び観光振興による観光客入込数の増加を図るとともに、バードウォッチング等の地域特性を活かした体験型・滞在型観光の推進を行うことで、都市部との交流人口の増加が図られ、域内活性化に寄与する。 また、近年、より多くの人々が地方移住に関心を持つ傾向にあり、テレワークなど、新しいツールや考え方が、選択肢としてより多くの人に認知されており、根室市の冷涼な気候を活かし、テレワーク等における関係人口の拡大、二地域居住等の促進を図るとともに、地域おこし協力隊の活用を促進し、地域の活性化を図る。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 2-①	遊覧船運航事業乗船客数(195人/年)								
重点施策	①アウトドア活動などの体験型観光の推進 ②バードウォッチングなどのアクティビティ、知床世界自然遺産をはじめ優れた自然環境や食・アイヌ文化など、地域の特性を活かしたアドベンチャートラベルの推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人/年	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
遊覧乗船客数	195 (見込み)	目標値	195	195	195	195	195	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	直近の乗船客数に基づき設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	新たな観光資源を活用し、都市部との交流人口増加及び域内活性化を図る。								
主な事業	【事業名】歯舞遊覧船観光普及促進運航事業(加速化補助金) 【事業内容】北方領土を間近に望むことができる海域において、遊覧船を用いたバードウォッチングを実施することにより、都市部との交流人口が増加し、域内の活性化が図られるほか、都市部でのPR活動を行うことで、乗船客数の増加を図る。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 2-②	歯舞渚泊受入人数(900人/年)								
重点施策	①アウトドア活動などの体験型観光の推進 ②バードウォッチングなどのアクティビティ、知床世界自然遺産をはじめ優れた自然環境や食・アイヌ文化など、地域の特性を活かしたアドベンチャートラベルの推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人/年	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
受入人数	441 (見込み)	目標値	500	600	700	800	900	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	直近の受入人数に基づき設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	新たな観光資源を活用し、都市部との交流人口増加及び域内活性化を図る。								
主な事業	【事業名】歯舞渚泊推進活動事業(加速化補助金) 【事業内容】全国の北方領土県民会議、旅行会社等へ出向き、地域の特性や歯舞水産物のPR活動を実施することにより、渚泊受入人数の増加及び域内活性が図られる。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	根室市
-----	-----

目標 2-③	観光客年間受入数の増(約396千人/年)								
重点施策	①バードウォッチングなどのアクティビティ、知床世界自然遺産をはじめ優れた自然環境や食・アイヌ文化など、地域の特性を活かしたアドベンチャートラベルの推進 ②知床世界自然遺産をはじめ優れた自然環境や食の観光情報など国内外に向けたメディアWEB・SNS等を活用した情報発信の充実 ③「地方空港を活用した教育旅行誘致の連携と協力に関する協定」に基づく教育旅行の誘致とそのため受入体制の整備の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
観光客年間受入数	266,000 (見込)	目標値	387,680	389,618	391,566	393,524	395,492	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	過去の観光客平均入込数と平均伸び率を勘案の上設定(H27～R1観光客平均入込数387,680、伸び率0.5%) ※R2～R3の数値は新型コロナの影響により異常値のため計上しない。								
目標達成に向けた事業の展開方向	根室地域の滞在型周遊型観光の確立を図るため、観光地の情報発信や観光施設の整備等を行う。								
主な事業	【事業名】 第31回根室さんま祭り開催事業(加速化補助金) 【事業内容】 根室さんま祭りを継続開催することにより、観光客入込数増加に繋げる。 水揚げ日本一を誇る「根室産さんま」を広くPRし、「根室産さんま」の普及・促進により観光客入込数の増加を図る。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 2-④	テレワーク利用者の受入人数(300人/年)								
重点施策	テレワーク等による移住定住の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
受入人数	100	目標値	150	200	250	300	300	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	民間施設及び移住体験住宅等を活用したテレワーク利用人数に基づき設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	地方移住や二地域居住などへの関心を寄せる都市部の方々に向け、環境整備及び情報発信を行う。								
主な事業	【事業名】定住・移住促進事業(市単独事業) 【事業内容】都市部の移住を検討する方々に移住を促すため、移住体験住宅の運用、テレワークの活用に向けた調査研究、移住促進に係る情報発信強化などを実施し、移住者の受入による交流人口の拡大と市民との交流を促進する。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 2-⑤	地域おこし協力隊活動人数(30人/年)								
重点施策	地域づくりを担う人材の育成・確保を図るため「地域おこし協力隊」の積極的な活用を図るとともに、移住定着に向けた取組の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人/年	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
活動人数	1	目標値	10	20	30	30	30	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	年間10名の地域おこし協力隊員を受入することに基づき設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	地域おこし協力隊員の自由な発想に基づいた活動によって、当市の新しい魅力の発掘などが期待されることから、積極的な受け入れを進め、地域力の維持及び向上を図る。								
主な事業	【事業名】地域おこし協力隊推進事業(市単独事業) 【事業内容】人口減少・高齢化が進行するなか、地域外の人材を積極的に受入れ、移住定着を図りながら、様々な分野の地域協力活動に従事していただき、地域の活性化を促進する。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	根室市
-----	-----

施策の基本的な柱	3 ゆとりと安心の実感できる地域社会の形成
施策項目	(4)教育、文化、スポーツ及び国際化の振興
目指す姿	計画的な整備の成果により、歴史・文化・芸術活動等の振興や教養の向上を図るための生涯学習施設の拠点として市民に活用される施設を維持する。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 3-①	総合文化会館の利用者数(127,000人/年)								
重点施策	芸術・文化施設等の整備並びに地域の文化財の保存及び活用等の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人/年	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
総合文化会館の 利用人数	85,000(見 込み)	目標値	127,000	127,000	127,000	127,000	127,000	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	H29根室市事務事業評価(中間評価)のH37目標値を参考に設定								
目標達成に向けた 事業の展開方向	市民の多様化する学習ニーズに対応した生涯学習活動の支援や施設整備・機能の充実を図る。								
主な事業	<p>【事業名】総合文化会館整備事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】安全な舞台運営のため、舞台吊物機構(新規の電動駆動装置の取付、ワイヤーロープ・滑車類の交換等)の改修を行い、施設機能維持及び施設長寿命化を図る。</p>								
重点事業に係る目 標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

施策の基本的な柱	4 社会・経済の安定的な発展の基盤の形成
施策項目	(1)ア道路
目指す姿	<p>釧路圏へ向かう国道44号線と北網圏へ向かう国道243号線の幹線道路、期間集落を結ぶ道道の幹線道路と、それを補完する市道により道路網を形成している。これらの道路は、市民活動(経済・医療・生活など)に密接な路線となっており、冬季の地吹雪や吹き溜まり、視程障害による通行止めの解消と交通事故や事故の高い道路の線形改良などにより、交通の安全及び利便性向上を図る。</p> <p>また、釧根地域をつなぎ、住民の生活・産業等を支える重要な社会インフラである高規格道路ネットワークの整備を促進し、交流や物流の強化による地域の活性化を目指す。</p>

計画終了時点(R9)の目標等

目標 4-①	国が施工中の整備区間(尾幌糸魚沢道路)の事業進捗率向上								
重点施策	根室中標津釧路を相互に結ぶ高規格道路の整備促進								
指標	R4 実績値	(単位) %	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
事業進捗率	4	目標値	8	12	16	20	24	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	総事業費の4%程度を各年度の事業費として設定しているため。								
目標達成に向けた事業の展開方向	主要都市を結ぶ幹線交通ネットワークを担う高規格道路の整備								
主な事業	<p>【事業名】高規格道路の整備促進に係る要請活動等の取組(市単独事業)</p> <p>【事業内容】国会、関係省庁、その他の関係機関に対する陳情、請願の他、道路整備促進に向けた市民意識の醸成、情報交換、連絡調整を図る。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	根室市
-----	-----

施策の基本的な柱	4 社会・経済の安定的な発展の基盤の形成
施策項目	(1)工鉄道
目指す姿	JR根室本線花咲線は、地域と道央圏を結ぶ唯一の鉄路として、人的・物的交流を支える重要な役割を果たしており、通学や通勤など沿線住民の安心・安全な生活を守るため、維持・存続に向けて取り組む。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 4-②	花咲線の維持・存続(営業キロ:135.4km)								
重点施策	根室地方総合開発期成会根室本線花咲線対策特別委員会における検討協議								
指標	R4 実績値	(単位) km	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
営業キロ	135.4	目標値	135.4	135.4	135.4	135.4	135.4	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	路線の維持・存続に努めるため、現状の営業距離数を目標に定めた。								
目標達成に向けた事業の展開方向	国への働きかけやJRへの提言、地域で取り組む具体的方策の協議やJRと連携した取組を検討・実施するほか、花咲線を地域で機運醸成に向けた取組を行う。								
主な事業	【事業名】花咲線存続に係る検討・分析報告書に基づく取組みの実施(民間実施事業) 【事業内容】根室地方総合開発期成会根室本線花咲線対策特別委員会で作成した、花咲線存続に係る検討・分析報告書に基づき、花咲線維持存続に向けた取組みを行う。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	根室市
-----	-----

施策の基本的な柱	4 社会・経済の安定的な発展の基盤の形成
施策項目	(3)災害対策の推進
目指す姿	国の地震の長期評価や、北海道から津波浸水想定や被害想定が示され、津波災害の被害を最小限に食い止めるため「減災」の考え方を基本とした対策を早急に推進し、情報伝達手段の強化による迅速な避難体制や自主防災組織の活動体制等を構築することにより、地域防災力の向上を図り、災害に強いまちづくりを推進する。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 4-③	自主防災組織のカバー率の増(84.4%)									
重点施策	①住民等に対する避難情報などの情報伝達体制の強化 ②住民各層に対する防災教育の推進 ③自主防災組織の組織率の向上などの地域防災力の強化に向けた取組の推進									
指標	R4 実績値	(単位) %	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定	
自主防災組織 カバー率(%)	72.7 (見込み)	目標値	75.0	77.4	79.7	82.1	84.4	-	-	
		実績値								
目標設定の考え方	これまでの実績を勘案の上設定									
目標達成に向けた事業の展開方向	自主防災組織の結成の促進を図る。									
主な事業	【事業名】 自主防災組織活動活性化促進事業(市単独事業) 【事業内容】 自主防災組織の必要性の啓発や事例紹介、手引書の配付などによる結成促進や、助成金の交付や地域防災推進員により活動活性化を図る。									
重点事業に係る目標への寄与状況										

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)



市町名	根室市
-----	-----

施策の基本的な柱	6 北方領土問題解決のための環境づくりの促進
施策項目	
目指す姿	北方領土問題が解決しないまま今日に至っているが、今後も「北方領土返還要求運動原点の地」として、国民の北方領土問題への認識を高め、国の外交交渉を後押ししていくために、北方領土返還運動に関する国民世論の啓発を図る活動を展開する。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 6-①	北方領土返還要求根室市民大会及び「北方領土の日」根室管内住民大会での署名数の増(887筆/年)								
重点施策	北方領土問題の普及啓発に資する取組の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 筆/年	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
北方領土返還要求根室市民大会等の署名数	695	目標値	730	767	805	845	887	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	令和4年度の各事業毎の各実績値に+5%を上乗せした数値とした。								
目標達成に向けた事業の展開方向	国内外の世論喚起や高揚を図るための各種啓発事業を実施する。								
主な事業	<p>【事業名】北方領土返還要求根室市民大会開催事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】</p> <p>北方領土返還要求運動原点の地として、国内外の世論喚起や高揚を図るため、元島民や返還運動関係者、地域住民が一堂に会し、返還要求運動を強力に推進する決意を表明する。</p> <p>また、ロシアによるウクライナ侵攻に伴い、平和条約締結交渉が中断されるなど、日露関係は厳しい状況となっていることから、原点にかえり、返還運動原点の地から元島民をはじめ、高校生等の後継者をキャラバン隊として、関東・中部・関西圏へ派遣する。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 6-②	啓発バス乗客人数の増(12.9人/日)								
重点施策	北方領土問題の普及啓発に資する取組の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人/日	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
啓発バス乗客人数	11.3	目標値	10.7	11.2	11.8	12.3	12.9	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	過去の1日あたりの平均乗客数と、平均伸び率を勘案の上設定(H27～R1 平均伸び率4.8%) ※R2～R3の数値は新型コロナの影響により異常値のため計上しない。また、R5年目標値は過去6年の1日平均利用実績の平均を採用している。								
目標達成に向けた事業の展開方向	啓発バスの認知度を向上させるため、継続した運行を行う。また、情報発信を行う。								
主な事業	<p>【事業名】根室半島一周北方領土問題啓発バス運行事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】</p> <p>市内に点在する北方領土啓発施設や観光地へのアクセス面での利便性向上を図るため周遊バスを運行し、領土問題の高揚を図るとともに観光客の増加につなげる。(利用見込1,970人)</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	別海町
-----	-----

施策の基本的な柱	1 活力ある地域経済の展開
施策項目	(2)水産業の振興
目指す姿	近年、秋サケ漁の大不漁により、漁業者の経営に大きなダメージを与えているため、漁場整備や種苗移殖などを進めることにより、漁業者の就業機会を確保するとともに、安定した経営を図る。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 1-①	ホッキ、アサリ、チカ、ホタテの水揚げ高(t/年)								
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・種苗生産の安定化や放流効果の向上等の取組を進めるなど実効性の高い栽培漁業の推進</li> <li>・水産生物の生活史に配慮した藻場などの整備の推進</li> </ul>								
指標	R4 実績値	(単位t/年)	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
ホッキの水揚げ高	219	目標値	222	224	226	228	230	-	-
		実績値							
アサリの水揚げ高	328	目標値	332	334	336	338	340	-	-
		実績値							
チカの水揚げ高	37	目標値	35	37	39	41	43	-	-
		実績値							
ホタテの水揚げ高	17,125	目標値	17,120	17,125	17,130	17,135	17,140	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	H30からR4の漁獲量や直近水揚げ高をもとに算出								
目標達成に向けた事業の展開方向	種苗移殖放流や底質改良により水産資源の維持安定を図る。								
主な事業	<p>【事業名】ホッキ貝種苗移殖事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】ホッキ貝の最大減耗要因である波浪による打ち上げを防止するため、沖合海域の生息環境良好な漁場に移殖放流することを5年間継続することで水揚げ高の増加を図る。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	別海町
-----	-----

施策の基本的な柱	1 活力ある地域経済の展開
施策項目	(3)林業・木材産業の振興
目指す姿	<p>国内・国外を問わず社会の自然環境に対する意識が高まっているが、森林には国土保全としての水源涵養、山地災害の防止、防風効果、地球温暖化防止、林産物供給等の自然環境の保全、また、経済林としての木材供給による経済効果などの多面的機能があり、総合的な森林資源の管理を継続することにより、森林機能の持続的な発揮を図る。</p> <p>また、農地と隣接する西別川など、さけ・ます増殖の主要河川流域において、広葉樹を主体とした植栽により河畔林整備をするなど河川環境の向上を行っているが、さらに河川環境の保全や総合的な森林資源の管理を図るため、造林や間伐などの整備を行う。</p>

計画終了時点(R9)の目標等

目標 1-②	計画的な伐採・再造林の推進(造林面積30ha/年)								
重点施策	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた活力ある森林づくり								
指標	R4 実績値	(単位) (ha/年)	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
造林面積 (30ha/年)	33.99	目標値	30	30	30	30	30	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	第8期振興計画期間中の平均値を勘案の上設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	森林が持つ多面的機能の持続的な発揮を図るため計画的な伐採・再造林を推進する。								
主な事業	<p>【事業名】町有林環境保全整備事業(森林環境保全整備事業補助金)</p> <p>【事業内容】皆伐に伴う再造林が概ね20ha、その他の造林を概ね10ha確保し、年間30haの造林を行う。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名

別海町

施策の基本的な柱	2 地域の資源を活かした交流・関係人口の拡大
施策項目	
目指す姿	野付半島など自然豊かな観光資源を有する別海町にとって、観光は主要な産業のひとつとなっている。これまでも滞在型・体験型の観光資源開発に取り組んできたが、さらなる観光客の誘致をめざし、戦略的に交流人口の拡大を図る。

## 計画終了時点(R9)の目標等

目標 2-①	観光客入込数の増加(観光客入込数367千人)								
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトドア活動などの体験型観光の推進</li> <li>・知床国立公園などの自然公園や文化施設など観光交流施設の改修・整備の促進</li> <li>・知床世界自然遺産をはじめ優れた自然環境や食の観光情報など国内外に向けたメディア・WEB・SNS等を活用した情報発信の充実</li> <li>・「地方空港を活用した教育旅行誘致の連携と協力に関する協定」に基づく教育旅行の誘致とそのための受入体制の整備の推進</li> </ul>								
指標	R4 実績値	(単位) 千人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
観光入込客数	242 (見込み)	目標値	343	349	355	361	367	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	「第7次別海町総合計画」における目標値を勘案の上設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	滞在型・体験型の観光推進に向け、観光拠点施設等の機能向上を図る。情報発信の強化を行い、広域周遊観光の推進を図る。								
主な事業	<b>【事業名】</b> ふるさと交流館補修事業(推進費補助金) <b>【事業内容】</b> 別海町ふるさと交流館は、市街地内に有する唯一の温泉施設で、日本でも珍しいモール温泉が湧出するため、貴重な観光資源として積極的にPRし、観光客入込数の増加を図る。そのためには、快適、清潔かつ安全に利用できることが必要であるため、施設の整備を行っていく。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 2-②	宿泊者数の増加(宿泊者数42千人)								
重点施策	知床国立公園などの自然公園や文化施設など観光交流施設の改修・整備の促進								
指標	R4 実績値	(単位) 千人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
宿泊客数	24 (見込み)	目標値	38	39	40	41	42	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	「第7次別海町総合計画」における目標値を勘案の上設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	滞在型・体験型の観光推進に向け、観光拠点施設等の機能向上を図る。								
主な事業	<b>【事業名】</b> キャンプ場整備事業(推進費補助金) <b>【事業内容】</b> 別海町ふれあいキャンプ広場及び尾岱沼ふれあいキャンプ場は、自然豊かな環境、景観等を体験でき、別海市街地及び尾岱沼市街地への周遊も期待できる貴重な観光資源であり、更に、新型コロナウイルス感染症の影響によりアウトドア需要が高まり、アフターコロナにおいてもキャンプを選択する旅行者の増加が予測されることから、キャンプ場を整備して整備後の施設をPRすることで誘客を図り、落ち込んだ観光入込客数及び宿泊者数の回復及び増加を図る。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

施策の基本的な柱	3 ゆとりと安心の実感できる地域社会の形成
施策項目	(1)医療の確保
目指す姿	耐用年数を経過した医療機器を更新するとともに、様々な症状に対応するため新たな医療機器を購入し、地域住民が安心・安定した医療サービスの提供を受けられる医療体制を整備する。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 3-①	高度医療の確保(手術件数240件/年)								
重点施策	医療機関の医療機器及び施設・設備の整備や導入体制整備の支援、医療提供体制整備の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 件	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
手術件数	160 (見込み)	目標値	176	192	208	224	240	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	R4実績の10%相当数が毎年増加すると見込む								
目標達成に向けた事業の展開方向	医療機器の更新等を行い医療体制を整えることで、病気の進行を早期に発見することができるのと同時に、最新機器による適切な治療を行うことが可能となり、以て手術件数の増加につながるものである。								
主な事業	【事業名】 医療機器整備事業(基金補助金) 【事業内容】 町立別海病院は町内唯一の病院であり、医療機器を整備し手術件数を増加することで、地域住民に安定した医療サービスの提供を行う。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	別海町
-----	-----

施策の基本的な柱	3 ゆとりと安心の実感できる地域社会の形成
施策項目	(4)教育、文化、スポーツ及び国際化の振興
目指す姿	次世代を担う子どもたちが個性と創造性を発揮しながら地域の担い手として健全に育成されるよう、子どもたちの学習活動、文化スポーツ活動の拠点となる施設の整備や地域の特性等を活かした教育内容の充実を図り、地域の発展に貢献する人材を育成するとともに、貴重な文化財を次世代に守り伝えるための適切な維持管理や保存活動の推進と、歴史や文化に親しむ機会の提供や文化財の情報を発信する。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 3-②	スポーツ施設の利用者数の増加(195,213人/年)								
重点施策	国際レベルの競技大会やスポーツ合宿の誘致、スポーツ・レクリエーション施設の整備促進								
指標	R4 実績値	(単位) 人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
スポーツ施設の利用者数	122,270 (見込み)	目標値	150,899	152,592	169,530	179,938	195,213	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	「第7次別海町総合計画」における目標値を勘案の上設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	施設の利便性向上のため、物品収納倉庫を建設し、施設利用者の増加を図る。								
主な事業	【事業名】町民体育館整備事業(基金補助金) 【事業内容】町民体育館の付帯施設として物品収納倉庫を建設することにより、物品の適正管理と、今まで運搬等に割かれていた時間と労力が削減できる。また、それに伴い年間を通した各種スポーツイベント開催数の増加と、町内外からの施設利用者数の増加に繋がる。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 3-③	持続的な地域医療の確保や安心して子育てできる環境づくりの推進等、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域環境の整備を図る。(整備を実施した文化財の総数20件)								
重点施策	芸術・文化施設等の整備、地域の文化財の保存や活用等の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 件	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
整備を実施した文化財の総数	3	目標値	4	8	12	16	20	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	年間に整備・登録できる別海町歴史文化遺産が最大4件と勘案し設定。								
目標達成に向けた事業の展開方向	広大な町内に点在する文化財を公開できるように順次整備し、町全体を博物館とみなすエコ・ミュージアム構想の実現を進め、郷土学習や歴史観光の資源として活用する。								
主な事業	【事業名】別海町文化財保存活用整備事業(加速化補助金) 【事業内容】歴史的建造物や天然記念物の保存措置を行い、公開活用するため、解説看板の設置等の整備を実施する。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	別海町
-----	-----

施策の基本的な柱	4 社会・経済の安定的な発展の基盤の形成
施策項目	(3)災害対策の推進
目指す姿	日本海溝・千島海溝周辺では、今後も大規模な地震や津波の発生が高い確率で想定されており、また、高潮、風水害、暴風雪などの気象災害の発生が危惧される中、町全体の防災・減災力を高め、地域住民の生命、身体及び財産を守るため、指定避難所の整備や災害用備蓄資機材を整備を実施する。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 4-①	災害用備蓄食糧の充足率(100%)									
重点施策	非常用物資の備蓄の促進									
指標	R4 実績値	(単位) %	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定	
災害用備蓄食糧の充足率	100	目標値	100	100	100	100	100	-	-	
		実績値								
目標設定の考え方	第4次別海町備蓄資機材整備計画における目標値を勘案の上設定									
目標達成に向けた事業の展開方向	自然災害や大規模停電などに備え、第4次別海町備蓄資機材整備計画に基づき計画的な備蓄食糧の更新を図る。									
主な事業	【事業名】災害用備蓄資機材等整備事業(加速化補助金) 【事業内容】災害用備蓄資機材(アルファ米、保存水、災害用簡易トイレなど)の整備を行うことで地域の防災力の向上を図る。									
重点事業に係る目標への寄与状況										

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 4-②	指定避難所数の維持(32か所)									
重点施策	避難施設や避難路など防災施設等の整備の推進									
指標	R4 実績値	(単位) 箇所	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定	
指定避難所数	32	目標値	32	32	32	32	32	-	-	
		実績値								
目標設定の考え方	別海町地域防災計画に基づき設定									
目標達成に向けた事業の展開方向	町指定避難所の整備を計画的に実施することで、避難所としての機能を確保し、地域の防災力の向上を図る。									
主な事業	【事業名】地域防災センター改修事業(推進費補助金) 【事業内容】町の指定避難所である走古丹地域防災センターの屋上防水改修工事を行うことで、避難施設及び防災活動等の拠点施設としての機能を維持し、地域の防災力の向上を図る。									
重点事業に係る目標への寄与状況										

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	別海町
-----	-----

施策の基本的な柱	6 北方領土問題解決のための環境づくりの促進
施策項目	
目指す姿	現在町内に9基の啓発看板を設置し、町内外の人々に対する啓発に努めている。 また、別海北方展望塔を所有している独立行政法人北方領土問題対策協会と連携し、パンフレットやSNSによる定期的な情報発信等を行い、北方領土問題解決に向けた取組を推進する。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 6-①	北方展望塔入館者数の増(82千人)								
重点施策	北方領土問題の普及・啓発に資する取組の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 千人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
別海北方展望塔 入館者数	70 (見込み)	目標値	72	74	76	79	82	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	第8期計画期間中における最大実績及びコロナ過以前(R1以前)の実績を勘案								
目標達成に向けた 事業の展開方向	北方領土問題の啓発に努め、北方展望塔入館者数の増加を図る								
主な事業	<p>【事業名】北方領土返還要求啓発看板補修事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】 現在、町内に9基の啓発看板を設置しており、平成29年度から令和3年度にかけて看板の補修を実施したところだが、平成17年度に設定された2基の啓発看板の補修が、設置以来実施されておらず、表示面の劣化と看板内部に錆が発生している。 これらの啓発看板を補修することにより、啓発効果の維持増大を図り、別海北方展望塔の入館者数を増加させる。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)



市町名	中標津町
-----	------

施策の基本的な柱	1 活力ある地域経済の展開
施策項目	(1)農業の振興
目指す姿	<p>高齢化や労働力不足により農業者の減少は避けられない状況であることから、後継者や新規就農者への円滑な経営移譲を進め、中核的担い手として育成し、農業者人口の減少の抑制を図る。</p> <p>また、関係団体等と連携を図りながら、食の安全・安心に配慮した農業生産基盤の整備をはじめ、生産性の高い経営体の育成、経営体質の強化、流通コストの低減を図り、増加する輸入農産物に負けない力強い農業を目指す。</p>

計画終了時点(R9)の目標等

目標 1-①	新規就農者数(計画期間中に累計10戸)									
重点施策	①新規就農者の育成・確保 ②家族経営などの経営体質の強化									
指標	R4 実績値	(単位) 戸	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定	
新規就農者数	0	目標値	4	6	7	8	10	-	-	
		実績値								
目標設定の考え方	第7期中標津町総合計画における目標数値を勘案の上設定									
目標達成に向けた事業の展開方向	新規就農者の確保・育成									
主な事業	<p>【事業名】新規就農対策事業(加速化補助金)</p> <p>【事業内容】「新・農業人フェア」に参加し相談ブースを設け、来場者に対して酪農業の醍醐味や中標津町の魅力を発信する(パンフレット作成・配布等)ほか、イベント終了後も継続的に就農相談に対応することにより農業後継者の確保を図る。</p>									
重点事業に係る目標への寄与状況										

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	中標津町
-----	------

施策の基本的な柱	2 地域の資源を活かした交流・関係人口の拡大
施策項目	
目指す姿	空港を活用した観光客や教育旅行の誘致、開陽台、養老牛温泉などの既存の観光資源や体験型メニューの充実と市街地の活性化による広域観光の拠点性を含めた観光振興を図り、物流や人の往来など外部からの域内消費を増やし地域産業・経済を安定させ、雇用の創出と域外への発信につなげるサイクルを確立し、持続的・安定的で魅力ある街づくりを行う。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 2-①	観光客入込数(36万人)								
重点施策	①広域周遊観光促進事業やシーニックバイウェイと連携した広域周遊観光ルートの形成など「ひがし北海道」としての一体的な観光の推進 ②知床世界自然遺産をはじめ優れた自然環境や食の観光情報など国内外に向けたメディアWEB・SNS等を活用した情報発信の充実 ③「地方空港を活用した教育旅行誘致の連携と協力に関する協定」に基づく教育旅行の誘致とそのための受入体制の整備の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 万人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
観光客入込数	18.8 (見込み)	目標値	32.6	33.4	34.2	35.1	36	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	第7期中標津町総合計画における目標数値を勘案の上設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	○情報発信の強化を行い、広域周遊観光の推進を図る。 ○体験・滞在型観光の推進を図る。 ○イベントを活用しながら、まちなかの賑わいを創出する。								
主な事業	【事業名】根室管内教育旅行誘致推進事業(加速化補助金) 【事業内容】中標津空港を活用した教育旅行の誘致活動として、首都圏・関西圏でのプロモーション活動、教育旅行受入体制の強化、連携協定締結事業者と連携した取組を推進する。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 2-②	中標津空港搭乗者数(20.4万人)								
重点施策	新規就航やチャーター便運航など国内航空ネットワークの充実強化を図る取組の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 万人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
中標津空港搭乗者数	14.3 (見込み)	目標値	18	19	20	20.2	20.4	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	第7期中標津町総合計画における目標数値を勘案の上設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	中標津空港における現航空路線の維持や新規路線就航を図りながら、搭乗者数や搭乗率の向上に繋げる。								
主な事業	【事業名】中標津空港を核とした国内外誘客推進事業(地域づくり総合交付金) 【事業内容】既存の空港利用促進事業に加え、教育旅行やインバウンドなど近年増加傾向にある新たな客層の更なる誘客を図るため、海外インフルエンサーを活用したデジタルマーケティングや、旅行会社招聘事業等を国外の旅行会社・メディアにも展開する。また、中標津空港は対象となっていない道内7空港一括民営化の動きと連携し、近隣の対象空港と共に誘客事業に取り組む。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	中標津町
-----	------

施策の基本的な柱	3 ゆとりと安心の実感できる地域社会の形成
施策項目	(1)医療の確保
目指す姿	地域に必要な診療体制を確保し、安定した医療サービスの提供を図るため、地域センター病院である町立中標津病院の機能充実を図るとともに、ICTを活用した地域医療ネットワークによる高次医療機関との連携強化により地域の医療体制の補完・強化を図る。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 3-①	常勤医師数(嘱託医師を含み24人)								
重点施策	関係機関との連携による医療従事者の安定的な確保に向けた養成・確保の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
常勤医師数	21	目標値	22	22	23	23	24	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	「町立中標津病院新経営改革プラン」における数値目標を勘案の上設定。								
目標達成に向けた事業の展開方向	常勤医師確保による二次医療を完結できる診療体制の構築を図る。								
主な事業	<p>【事業名】医師確保対策事業(町単独事業)</p> <p>【事業内容】新臨床研修制度による医師の地域別偏在による医療格差が拡大しているが、次の取組によって常勤医師を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師確保要請実施</li> <li>・採用希望医師による当院視察時旅費支給</li> <li>・赴任旅費支給</li> </ul>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 3-②	町立病院の医療体制に満足している町民の割合(40%)								
重点施策	<p>①医療機関の医療機器及び施設・設備の整備や導入体制整備の支援、医療提供体制整備の推進</p> <p>②遠隔医療支援システムを導入し、専門医から必要な支援を受けるための設備整備の推進</p>								
指標	R4 実績値	(単位) %	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
町立病院の医療体制に満足している町民の割合	34.2	目標値	35.36	36.52	37.68	38.84	40	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	町民アンケート(毎年度実施)における現状値を勘案し設定。								
目標達成に向けた事業の展開方向	住民ニーズに沿った質の高い二次医療を完結できる診療体制を構築する。								
主な事業	<p>【事業名】医療機器整備事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】老朽化のため不具合が生じている医療機器を更新することで中標津病院の機能向上を図り、「安全・安心な医療の提供」の推進により町民満足度の向上を目指す。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	中標津町
-----	------

施策の基本的な柱	3 ゆとりと安心の実感できる地域社会の形成
施策項目	(2)生活環境の充実
目指す姿	多様化するライフスタイルやワークスタイルに対応し、地域に愛着を持って安心・快適に住み続けられる生活環境を目指す。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 3-③	住んでいる地域が「良好なまちなみ(住環境)である」と感じる町民の割合(75.8%)								
重点施策	多目的集会場等コミュニティ活動の中心となる施設整備の促進								
指標	R4 実績値	(単位) %	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
住んでいる地域が「良好なまちなみ(住環境)である」と感じる町民の割合	67.3	目標値	74.2	74.8	75	75.4	75.8	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	第7期中標津町総合計画における目標数値を勘案の上設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	安全で安心な公園利用を確保するという都市公園本来の機能を発揮させる。								
主な事業	<p>【事業名】緑地公園噴水設備改修事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】市街中心部に位置する東7条緑地公園の老朽化した噴水設備を改修し、公園・緑地の充実を図ることで、町民が良好なまちなみ(住環境)であると感じる割合を増加させ、町民の交流の場の創出を目指す。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	中標津町
-----	------

施策の基本的な柱	3 ゆとりと安心の実感できる地域社会の形成
施策項目	(4)教育、文化、スポーツ及び国際化の振興
目指す姿	次世代を担う子どもたちが個性と創造性を発揮しながら地域の担い手として健全に育成されるよう、子どもたちの学習活動、文化スポーツ活動の拠点となる施設の整備や地域の特性等を活かした教育内容の充実を図り、地域の発展に貢献する人材を育成する。 また、国籍を問わず、すべての町民が互いの文化や価値観を認め合う多文化共生の考えを共有するとともに、多くの人に関わり、訪れ、交流する町を目指す。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 3-④	在住外国人数(252人)								
重点施策	海外への修学旅行、友好連携地域や姉妹校との交流活動など国際交流の推進、多文化共生に向けた住民意識の醸成及び外国人への生活支援								
指標	R4 実績値	(単位) 人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
在住外国人数	166	目標値	196	222	232	242	252	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	在住外国人数の増加(留学生入学定員50人の在留資格交付率6割を毎年1割程度押上)								
目標達成に向けた事業の展開方向	○海外プロモーションの積極実施により外国人材の誘致活動を推進する。 ○留学生の生活の安定と、安心して修学できる環境を維持する。								
主な事業	【事業名】外国人材誘致推進事業(町単独事業) 【事業内容】外国人材を地域における貴重な「人材」として、海外の成長エネルギーや新たな発想力とともに取り込みながら、地域の活力とするため、2カ国での海外プロモーションを展開し、海外人材を誘致する。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 3-⑤	舞台芸術鑑賞事業鑑賞者数(5,500人)								
重点施策	芸術・文化施設等の整備、地域の文化の保存や活用等の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
舞台芸術鑑賞事業鑑賞者数	4,286 (見込み)	目標値	4,500	4,750	5,000	5,250	5,500	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	舞台設備の機能充実のPRを行い鑑賞者数の増加を図ることを勘案の上設定。								
目標達成に向けた事業の展開方向	芸術・文化施設を整備することで多様な文化・芸術に触れる機会を設け、文化芸術活動の活性化を図る。								
主な事業	【事業名】社会教育施設等LED照明整備事業(町単独事業) 【事業内容】社会教育施設等のLED照明整備(総合文化会館・図書館、交流センター、野球場、運動公園、温水プール、武道館)								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	中標津町
-----	------

施策の基本的な柱	4 社会・経済の安定的な発展の基盤の形成
施策項目	(3)災害対策の推進
目指す姿	地域防災計画に基づき、災害時の被害を最小化にする「減災」の考え方を基本方針とし、防災拠点となる公共施設の整備や防災体制の整備強化を図るとともに、災害教訓の伝承や防災教育の推進により住民の防災意識や地域防災力の向上に努める。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 4-①	指定避難所兼指定緊急避難場所数及び災害拠点病院数(同数の維持)								
重点施策	避難施設や避難路など防災施設等の整備の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 箇所	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
指定避難所兼指定 緊急避難場所数	31	目標値	31	31	31	31	31	-	-
		実績値							
災害拠点病院数	1	目標値	1	1	1	1	1	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	現状維持を目標として設定。								
目標達成に向けた 事業の展開方向	既存建築物の耐震化や災害拠点病院の防災設備の改修・指定避難所の老朽設備等の改修を図る。								
主な事業	【事業名】町立中標津病院施設更新事業(推進費補助金) 【事業内容】北海道の地域災害拠点病院である町立中標津病院の既設昇降機の巻上機、操作盤等の制御機器の更新を行い、災害拠点病院としての機能向上を図る。								
重点事業に係る目 標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 4-②	日頃から家庭で災害への備えをしている町民の割合(74%)								
重点施策	①住民等に対する避難情報などの情報伝達体制の強化 ②自主防災組織の組織率の向上などの地域防災力の強化に向けた取組の推進 ③日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の発生を想定した防災・減災対策の推進								
指標	R4 実績値	(単位) %	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
日頃から家庭で災 害への備えをしてい る町民の割合	55.2	目標値	60	65	70	72	74	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	第7期中標津町総合計画における目標数値を勘案の上設定。								
目標達成に向けた 事業の展開方向	住民への減災に対する防災意識の高揚と災害対応能力の向上を計るとともに、「自助・共助」の理念への理解を広める。								
主な事業	【事業名】中標津町地域防災力向上事業(加速化補助金) 【事業内容】緊急防災放送訓練、通常防災放送、Jアラート情報伝達訓練、緊急地震速報訓練など、コミュニティFMを活用した防災情報発信事業を行う。								
重点事業に係る目 標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	中標津町
-----	------

施策の基本的な柱	6 北方領土問題解決のための環境づくりの促進
施策項目	
目指す姿	北方領土隣接地域として積極的に北方領土返還要求運動に取り組み、北方領土問題の解決に向けた世論の喚起を図る。また返還要求運動の後継者育成につなげるため、町民に向けた啓発活動を行う。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 6-①	北方領土問題を身近な問題として感じている町民の割合(64%)								
重点施策	北方領土問題の普及・啓発及び四島交流事業に資する各種施設の整備の推進								
指標	R4 実績値	(単位) %	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
北方領土問題を身近な問題として感じている町民の割合	60.8	目標値	60	60	60	62	64	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	第7期中標津町総合計画における目標数値を勘案の上設定。								
目標達成に向けた事業の展開方向	各種施設の計画的な整備、啓発活動の推進								
主な事業	【事業名】北方領土問題啓発事業(町単独事業) 【事業内容】千島連盟中標津支部との協働により、住民大会、署名活動、パネル展等を実施し、北方領土問題の啓発や意識の高揚を図る。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

施策の基本的な柱	2 地域の資源を活かした交流・関係人口の拡大
施策項目	
目指す姿	サーモン科学館などの周遊観光拠点の改修と併せた機能向上を進めるかたわら、管内の地域資源を活かした体験型観光の強化・PRを行うための基盤整備及びプログラム開発を実施し、根室地域一体となった交流人口拡大を目指す。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 2-①	観光客入込数 379,739人/年								
重点施策	「地方空港を活用した教育旅行の誘致の連携と協力に関する協定」に基づく教育旅行の誘致と そのための受け入れ態勢の整備の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
入込数	250,000 (見込み)	目標値	300,000	340,000	350,000	360,000	379,739	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	第7期振興計画期間末実績(コロナ前のもの)を勘案のうえ設定								
目標達成に向けた 事業の展開方向	管内連携した教育旅行の誘致と受け入れ態勢の整備により、交流人口の拡大を進める。								
主な事業	【事業名】根室管内教育旅行誘致推進事業(加速化補助金) 【事業内容】管内1市4町で構成される根室管内教育旅行誘致推進協議会に対する負担金補助 で、当該団体により関東・関西圏においてエージェントや学校関係者へのプロモーション活動や、 現地モニターツアーを行うほか、受け入れ体制の整備等を行う。								
重点事業に係る目 標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)



市町名	標津町
-----	-----

施策の基本的な柱	3 ゆとりと安心の実感できる地域社会の形成
施策項目	(1)医療の確保
目指す姿	地域の唯一の医療機関として地域医療に積極的に取組むとともに、地域の医療福祉施設や行政機関と連携を取りながら、公平・公正な医療を提供し、病院機能の充実を図ることで、地域住民の健康の維持管理を図り、地域の発展に貢献する。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 3-①	年間入院患者数 10,248人								
重点施策	医療機関の医療機器及び施設・設備の整備や導入体制整備の支援、医療提供体制整備の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人/年	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
入院患者数	5,399 (見込み)	目標値	10,248	10,220	10,220	10,220	10,248	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	直近3か年の平均入院患者数を勘案の上設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	医療機器の更新整備により、本町地域住民のかかりつけ病院としての入院環境を確保することで、入院患者数の拡大を目指す。								
主な事業	【事業名】医療機器整備事業(基金補助金) 【事業内容】標津病院では、入浴に介助を要する入院患者に対して、仰臥位対応の浴槽装置により入浴介助を行っているが、導入から17年(耐用年数6年)経過しており、今後機器の故障等により患者の入浴に支障が生じる恐れがあることから更新整備する。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	標津町
-----	-----

施策の基本的な柱	3 ゆとりと安心の実感できる地域社会の形成
施策項目	(4)教育、文化、スポーツ及び国際化の振興
目指す姿	<p>・これまで建設した学校施設やスポーツ施設などの老朽化が進んでいることから、今後も持続して学校運営を進めていくために、児童・生徒はもちろんのこと、現場で働く教師などにとっても安全で衛生的な学校環境の確保を図るほか、計画修繕を行うことで施設の長寿命化を促進し、町内の公共施設全体の維持管理経費の削減及び平準化を図る。</p> <p>・安全で安心な給食の提供機会を確保することにより、児童・生徒の食育を推進し、令和2年度より開始の高校給食の提供により保護者負担を軽減するほか、ふるさと給食による愛郷心の醸成を図る。</p> <p>・標津高校の防災減災活動が「防災まちづくり大賞消防庁長官賞」を受賞(R3)するなど、これまでの取り組みが全国的に評価されている中、標津高校の魅力ある高校づくりの一環として、地域と連携した「防災」に特化した特色と魅力ある高校づくりを推進する。</p>

計画終了時点(R9)の目標等

目標 3-②	年間総授業時数(1,015時間)の確保								
重点施策	小中学校等の老朽化対策における改修・改築、長寿命化及び耐震化改修の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 時間	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
総授業時数	1,015 (見込み)	目標値	1,015	1,015	1,015	1,015	1,015	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	「中学校学習指導要領」に基づき設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	ボイラーの故障を未然に防止し、安定した暖房を供給し中学校学習指導要領に定める年間総授業時数の確保を図る。								
主な事業	<p>【事業名】標津中学校暖房用ボイラー更新事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】標津中学校の蒸気ボイラーは、標津小学校、標津中学校2校の暖房用として活用しており、平成19年の設置から15年が経過している。毎年、定期的にメンテナンスしているが、老朽化による不調や修繕が増加しており、一般的なボイラーの耐用年数(10~12年)も超過している。メンテナンス業者からもボイラーの更新を進められているため、令和5年度にボイラーの更新を行う。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	標津町
-----	-----

目標 3-③	給食提供数(112,000食)								
重点施策	小中学校等の老朽化対策における改修・改築、長寿命化及び耐震化改修の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 食	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
給食提供数	118976 (見込み)	目標値	112,000	112,000	112,000	112,000	112,000	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	「標津町人口ビジョン及び総合戦略」に基づき設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	調理機器の故障により、給食を提供できない期間が生じる恐れがあることから、本事業を実施することで、112,000食/年の安定供給を図る。								
主な事業	<p>【事業名】給食センター整備事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】当センターは平成6年の運営開始時から令和5年で28年が経過し、老朽化が進行している状況にある。調理機器の経年劣化が著しい事から、異物混入などの発生リスクも高まり、安全で衛生的な給食の安定供給が出来なくなる事から更新を行う。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 3-④	町内中学生の標津高等学校への進学率(50%)								
重点施策	地域人材を活用した教育活動の支援や地域の特性等を考慮した教育環境の充実								
指標	R4 実績値	(単位) %	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
町内中学生の標津高校進学率	33.3	目標値	50	50	50	50	50	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	「地域連携特例校」の要件(地元からの進学率が普通科でおよそ1/2目指す)に基づき設定。								
目標達成に向けた事業の展開方向	高校の特色と魅力づくりを目的に、高校の存続につなげることで地域活力をもたらし、地域振興を図る								
主な事業	<p>【事業名】特色と魅力ある標津高等学校づくり推進研修事業(加速化補助金)</p> <p>【事業内容】町内唯一の高校である標津高等学校の特色と魅力ある学校づくりのため、新1年生全員を対象に東日本大震災被災地(東北)に防災現地視察研修を行う。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

市町名	標津町
-----	-----

施策の基本的な柱	4 社会・経済の安定的な発展の基盤の形成
施策項目	(3)災害対策の推進
目指す姿	東日本大震災や近年の豪雨災害が頻発している状況のほか、千島海溝周辺海溝型地震の懸念が高まっている中、災害対策は地震以外にも津波、洪水、高潮及び暴風雪などへの事前対応と発災時の行政機能回復の迅速化が求められる。 そのため、行政だけでなく住民の防災意識向上により官民連携した対応基盤を整備するべく防災教育の高度化を図る。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 4-①	防災授業を受けて防災意識が向上した生徒の割合(80%)								
重点施策	住民各層に対する防災教育の推進								
指標	R4 実績値	(単位) %	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
防災授業を受けて 防災意識が向上し た生徒の割合	未実施	目標値	80	80	80	80	80	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	生徒の8割以上を目指す								
目標達成に向けた 事業の展開方向	高校生が主体的に中学生への防災授業を行うことを循環させ、双方の防災意識向上を図る。								
主な事業	【事業名】循環型防災教育推進事業(加速化補助金) 【事業内容】被災地で研修を受けた高校生が中学生に対し出前授業を実施。授業を受けた中学生は高校進学後に改めて中学生に対し授業を行う。								
重点事業に係る目 標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

施策の基本的な柱	6 北方領土問題解決のための環境づくりの促進
施策項目	
目指す姿	元島民1世による教育旅行での講話や学校の北方領土学習の様子を録画・アーカイブし後世に残すことで、後継者のスキルアップを図るとともに、北方領土学習における教材や担当者の資料として活用するほか、YouTubeで公開することにより北方領土問題の風化・意識の低迷を防ぐ。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 6-①	記録媒体及びweb上動画の活用による教育及び啓発(20回/年)								
重点施策	北方領土問題の普及・啓発に資する取組の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 回/年	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
活用回数	R5新規事業	目標値	20	20	20	20	20	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	小中学校の北方領土学習や教育旅行での活用数を見込んだもの								
目標達成に向けた事業の展開方向	記録媒体及びweb上動画の活用により、北方領土関連教育及び啓発の裾野拡大と持続化を図る。								
主な事業	<p>【事業名】元島民の声「デジタル化」事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】現在、地域の学校など教育現場、教育旅行・団体の受け入れの際に、元島民1世による講話や対談を実施し北方領土学習や啓発を行っているが、平均年齢が86歳を超え事業の持続化が不安視されているため、講話や対談の様子の動画をデジタル媒体に保存するほか、YouTubeの専用チャンネルを設置、定期的なPRコマercialを発信する。</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	羅臼町
-----	-----

施策の基本的な柱	1 活力ある地域経済の展開
施策項目	(2)水産業の振興
目指す姿	当町の基幹産業である漁業の安定供給の確保及び沿岸の健全を図るため、引続き沿岸資源の増大と適切な漁業管理を推進することにより、水産物の需要拡大と付加価値向上に努める。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 1-①	漁業生産の維持および増大								
重点施策	種苗生産の安定化や放流効果の向上等の取組を進めるなど実効性の高い栽培漁業の推進								
指標	R4 実績値	(単位:t)	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
ウニ水揚げ量	127	目標値	151	151	151	151	151	-	-
		実績値							
ホタテ水揚げ量	124	目標値	54	54	54	54	124	-	-
		実績値							
カレイ類水揚げ量	293	目標値	372	372	372	372	372	-	-
		実績値							
ナマコ水揚げ量	17	目標値	16	16	16	16	19	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	H30からR4の水揚げ量と事業効果を勘案の上設定 (*ホタテ及びナマコの目標値は、R5の事業効果がH9に発現する見込み。またホタテはR5から新漁場での漁となる。)								
目標達成に向けた事業の展開方向	種苗放流事業の推進および有害生物駆除による漁場環境の改善								
主な事業	【事業名】 有害生物駆除事業(推進費補助金) 【事業内容】 前浜5カ所において、ホタテやカレイ類を食害する有害生物であるヒトデを籠及び潜水により捕獲(駆除)を行う。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	羅臼町
-----	-----

施策の基本的な柱	2 地域の資源を活かした交流・関係人口の拡大
施策項目	
目指す姿	世界自然遺産「知床」の知名度を生かし、ホエールウォッチング、北方領土視察及び体験型観光の推進と定着を図ることにより、観光客入込とリピーターを増大し、通過型観光から滞在型観光へと脱却を図る。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 2-①	観光客入込数(600,000人/年)								
重点施策	・広域周遊観光促進事業やシーニックバイウェイと連携した広域観光周遊ルートの形成など「ひがし北海道」としての一体的な観光の推進 ・「地方空港を活用した教育旅行誘致の連携と協力に関する協定」に基づく教育旅行の誘致とそのため受入体制の整備の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人/年	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
観光客入込数	280,000 (見込み)	目標値	344,000	408,000	472,000	536,000	600,000	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	第2期羅臼町総合戦略における目標値を勘案の上設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	観光客の増加を図るとともに、通過型観光から滞在型観光への転換に向け、道内外でのPR活動等を行う。								
主な事業	【事業名】知床羅臼体験型観光の推進事業(加速化補助金) 【事業内容】当町の地域特性や恵まれた自然環境などの豊富な観光資源を活かした体験型観光などを掲載したパンフレットを作成、道内外のイベントなどで配布し、当町への観光客拡大を目指す。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 2-②	修学旅行訪問校(20校)								
重点施策	「地方空港を活用した教育旅行誘致の連携と協力に関する協定」に基づく教育旅行の誘致とそのため受入体制の整備の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 校	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
修学旅行訪問校	15 (見込み)	目標値	16	17	18	19	20	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	第2期羅臼町総合戦略における目標値算定を勘案の上設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	道内外からの修学旅行訪問客拡大に向けPR活動を行う。								
主な事業	【事業名】根室管内教育旅行誘致推進事業(加速化補助金) 【事業内容】根室管内1市4町で構成される根室管内教育旅行誘致推進協議会が首都圏、関西圏での商談会などに参加し、根室管内への教育旅行誘致を推進する。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

		市町名	羅臼町							
目標 2-③	温泉利用者数(25,150人)									
重点施策	地域の自然等を活かしたワーケーションや民泊等を活用した滞在型観光の促進									
指標	R4 実績値	(単位) 人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定	
温泉利用者数	16,067 (見込み)	目標値	20,950	22,000	23,050	24,100	25,150	-	-	
		実績値								
目標設定の考え方	国立公園内温泉宿2軒の過去10年の利用者数平均と利用不可時の影響者数を勘案のうえ設定									
目標達成に向けた事業の展開方向	令和5年度に羅臼町温泉の既存井を増掘し、温泉供給設備を整備し、温泉宿泊施設の誘致及び無料露天風呂温泉(熊の湯温泉)の通年解放									
主な事業	<p>【事業名】羅臼町温泉4号井及び5号井浚渫用槽等更新事業(推進費補助金)</p> <p>【事業内容】羅臼町温泉の既存井である4号井及び5号井を増掘後に温泉の供給設備を整備することにより、湯量の増大及び安定供給を図り、現温泉施設の利用客満足度を高めリピーターを増やし観光客入込数を増大させ、新規温泉宿泊施設の誘致により通過型から滞在型観光へ観光利用客を増加させていく。</p>									
重点事業に係る目標への寄与状況										

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)



市町名	羅臼町
-----	-----

施策の基本的な柱	3 ゆとりと安心の実感できる地域社会の形成
施策項目	(4)教育、文化、スポーツ及び国際化の振興
目指す姿	これまで建設した羅臼町の教育施設やレクリエーション施設は、今後、老朽化による対応が必要になっており、持続可能な行政サービスの提供を行うため、計画的な施設整備を行い、町民の健康増進や地域振興を図る。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 3-①	羅臼町民温水プールの利用者数(2,522人)								
重点施策	小中学校等老朽化対策における改修・改築、長寿命化及び耐震化改修の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 人	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
プール利用者数	1,717	目標値	1,878	2,039	2,200	2,361	2,522	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	直近3ヶ年(令和元年度～令和3年度)の最大利用実績を勘案の上設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	町民の健康増進を図るため、施設補修や各種事業等の開催により利用者数の増加を図る。								
主な事業	<p>【事業名】羅臼町民温水プール整備事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】学校授業やサークル活動、海難救助訓練等様々な利用がされているが、施設及び機器類の老朽化により施設機能が低下しているため、計画的に改修・更新をすることで健康増進や教育活動等の推進を図る。 (令和5年 大・小プール水槽表面シート貼り付け、機械室受水槽更新)</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 3-②	給食供給数(56,448食)								
重点施策	小中学校等老朽化対策における改修・改築、長寿命化及び耐震化改修の推進								
指標	R4 実績値	(単位) 食	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
給食供給数	71,104	目標値	72,474	69,043	66,473	62,662	56,448	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	羅臼町の児童数などの推計に基づき設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	設備の更新により小中学校における安定した給食提供を行う。								
主な事業	<p>【事業名】給食センター整備事業(基金補助金)</p> <p>【事業内容】付帯施設の老朽化による作業効率の低下や徹底した衛生管理の確保による安心安全な給食を提供するため、計画的に各種設備を更新等して施設の機能向上を図る。(令和5年 パーティカルカッター、脱水機、空調機蒸気コイルトレン改修ユニットの更新)</p>								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	羅臼町
-----	-----

計画終了時点(R9)の目標等

目標 3-③	郷土資料館利用者満足度調査(満足・やや満足が80%)								
重点施策	芸術・文化施設等の整備、地域の文化財の保存や活用等の推進								
指標	R4 実績値	(単位) %	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
満足度調査	調査未実施	目標値	80%	80%	80%	80%	80%	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	今後施設の老朽化は進んでいくことから、満足・やや満足で80%を目標とし維持する。 (最新の調査結果は76.54%)								
目標達成に向けた事業の展開方向	町民などが安心して利用できるよう施設整備を進めるとともに、地域の文化財等の活用を行い利用者の満足度向上を図る。								
主な事業	【事業名】郷土資料館整備事業(基金補助金) 【事業内容】郷土資料館全体のLED改修工事をすすめるため、令和5年度にLED改修工事実施設計を委託し、令和6年度にLED改修工事を実施する。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	羅臼町
-----	-----

<b>施策の基本的な柱</b>	4 社会・経済の安定的な発展の基盤の形成
<b>施策項目</b>	(3)災害対策の推進
<b>目指す姿</b>	<p>羅臼町は集落間においては大小多数の河川が流れており、自然災害による影響を受けやすい地域であり、通年において国道線及び道道が地震、津波、洪水、暴風雪などの影響により通行止めとなることがあり、その場合の迂回路も無く、集落及び羅臼町全体が孤立状態となる危険性がある。さらに、急峻な地形が多いため、大雨による土砂災害被害リスクも高いことに加えて、活火山を擁するため、火山活動による被害も考えられる。</p> <p>地域特性として多くの災害に備えることが求められていることから、情報伝達手段や防災備蓄品の整備を行い災害に強いまちづくりを推進し、防災訓練や啓発活動を通じて地域住民の防災意識の高揚を図る。</p>

**計画終了時点(R9)の目標等**

<b>目標 4-①</b>	自主防災組織の設立(全17町内会で設立)								
<b>重点施策</b>	自主防災組織の組織率の向上などの地域防災力の強化に向けた取組の推進								
<b>指標</b>	R4 実績値	(単位:団体)	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
自主防災組織の組織数	15	目標値	16	17	17	17	17	-	-
		実績値							
<b>目標設定の考え方</b>	現在、全17町内会の内、15町内会で自主防災組織が設立されており、設立されていない2町内会の設立を目指す。								
<b>目標達成に向けた事業の展開方向</b>	地域住民の相互協力により、発災時の被害を抑えるための組織づくりを行う。								
<b>主な事業</b>	<p>【事業名】自主防災組織の設立(羅臼町単独事業)</p> <p>【事業内容】未設立の町内会へ設立の必要性の説明及び、必要に応じた書類作成のサポートを行い、全町内会での設立を図る</p>								
<b>重点事業に係る目標への寄与状況</b>									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

<b>目標 4-②</b>	防災登録制メールの登録者数(900人)								
<b>重点施策</b>	災害対策に必要なシステムの整備の推進								
<b>指標</b>	R4 実績値	(単位:人)	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
防災メール登録者数	827 (見込み)	目標値	842	857	872	886	900	-	-
		実績値							
<b>目標設定の考え方</b>	災害発生が予測される際の注意喚起や、発災時の被害軽減・情報提供のため、総人口(令和5年2月末時点)の5分の1以上の登録を目指す。								
<b>目標達成に向けた事業の展開方向</b>	各種災害に対応するため、多様な情報発信手段の確保を行う。								
<b>主な事業</b>	<p>【事業名】災害時の情報伝達手段の推進(羅臼町単独事業)</p> <p>【事業内容】全世帯配布される町発行の広報誌等を通じ、登録制メールの必要性和有益性を周知し、登録者増加を図る。</p>								
<b>重点事業に係る目標への寄与状況</b>									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

		市町名	羅臼町							
目標 4-③	防災訓練の参加者数(1,500人)									
重点施策	ハザードマップの作成及びハザードマップを活用した防災訓練等の実施の促進									
指標	R4 実績値	(単位:人)	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定	
防災訓練参加者数	1,049	目標値	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	-	-	
		実績値								
目標設定の考え方	多くの災害のリスクがある当町において、更なる防災意識の高揚を図るため、総人口(令和5年2月末時点)の3分の1以上の参加者数を旨す。									
目標達成に向けた事業の展開方向	平時から防災意識の高揚を図り、発災時の被害を抑えるための訓練を行う。									
主な事業	<b>【事業名】</b> 防災啓発事業(町単独事業) <b>【事業内容】</b> 全世帯配布される町発行の広報誌等を通じ、訓練の必要性を周知、一般町民参加者の増加を図る。また、一般企業、関係団体、学校等との連携によりコミュニティ単位での参加も促す。									
重点事業に係る目標への寄与状況										

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 4-④	防災備蓄品の更新(100%)									
重点施策	非常用物資の備蓄の促進									
指標	R4 実績値	(単位:%)	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定	
更新進捗率	100	目標値	100	100	100	100	100	-	-	
		実績値								
目標設定の考え方	「羅臼町災害時備蓄計画」に基づき設定する。									
目標達成に向けた事業の展開方向	発災時の応急対策物資や、避難者の食料・飲料水等の行政備蓄を充実させる。									
主な事業	<b>【事業名】</b> 防災備蓄品の整備事業(加速化補助金) <b>【事業内容】</b> これまで整備を進めてきた食料及び飲料水の防災備蓄品は、平成29年度から順次、消費期限を迎えていることから、必要な備蓄品の更新を行う。									
重点事業に係る目標への寄与状況										

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	羅臼町
-----	-----

施策の基本的な柱	5 地域の豊かな自然との共生
施策項目	
目指す姿	知床の自然環境を活用し、利用のルールと生物多様性について普及啓発するとともに、自然エネルギーの活用とCO2削減に取り組み、世界自然遺産地域の保護と適正な利用の気運醸成を図る。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 5-①	ルサフィールドハウスイベント参加者(90名)								
重点施策	知床世界自然遺産地域に関する自主ルールの普及など遺産地域の保全と適正な利用に向けた取組								
指標	R4 実績値	(単位) 人/年	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
普及啓発イベント参加者数	50	目標値	60	70	70	80	90	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	令和3年度及び令和4年度の参加者数を勘案し設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	毎年の改修後の河川の状況とサケ科魚類の遡上状況を把握し、自主ルールとともに普及啓発事業として地域住民等へ還元する事業を行う。								
主な事業	【事業名】 知床ルサ・プロジェクト事業(加速化補助金) 【事業内容】 河川改修、洗堀された左岸側の盛土、河畔林の防風防鹿柵の設置を行い、サケマスが遡上しやすく、洗堀を恒久的に防ぐ措置を行う。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 5-②	公共施設等からの二酸化炭素排出量(1,417,358t)								
重点施策	省エネルギーの徹底やゼロカーボンに対する意識改革、行動変容の促進など脱炭素化に向けた取組の推進								
指標	R4 実績値	(単位) t	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
二酸化炭素排出量	1,568,011 (見込み)	目標値	1,536,651	1,505,918	1,475,800	1,446,284	1,417,358	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	過去10年間の二酸化炭素排出量の前年比平均を勘案し設定								
目標達成に向けた事業の展開方向	地熱利用区域での施設等建設時には地熱エネルギーを積極的に活用するとともに、公用車のハイブリット化や再生可能エネルギーの導入に取り組む								
主な事業	【事業名】【再掲】羅臼町温泉4号井及び5号井浚渫用槽等更新事業(推進費補助金) 【事業内容】羅臼町温泉の既存井である4号井及び5号井を増掘し、配湯にかかるポンプや配管等の温泉供給設備を整備する。湯量の増大及び公共施設等への安定供給が図られ、公共施設における化石燃料の消費を抑える。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

市町名	羅臼町
-----	-----

施策の基本的な柱	6 北方領土問題解決のための環境づくりの促進
施策項目	
目指す姿	元島民の語り部を通じ、一人でも多く北方領土問題を認識させ、全国へ返還要求運動の波及を目指す。

計画終了時点(R9)の目標等

目標 6-①	元島民の語り部実施(12回)								
重点施策	北方領土問題の普及・啓発に資する取り組みの推進								
指標	R4 実績値	(単位:回)	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
実施回数	21	目標値	10	10	11	11	12	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	修学旅行受け入れ校数の増加予測を勘案し設定 (*R4実績値は、コロナの関係上複数回に分けて実施したため。R5からは例年ベースでの設定。)								
目標達成に向けた事業の展開方向	根室管内教育旅行誘致推進事業等による各学校及び団体への説明等を活用し事業実施へ繋げる。								
主な事業	【事業名】団体等への元島民の語り部(千島連盟羅臼支部、町独自事業) 【事業内容】学習旅行や企業研修、町内各学校等の団体に対し、元島民及び後継者による語り部を実施し、北方領土問題の啓発を図る。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)

目標 6-②	元島民の洋上慰霊参加者数維持(18人)								
重点施策	元島民に対する援護対策等の推進								
指標	R4 実績値	(単位:回)	R5	R6	R7	R8	最終目標(R9)	達成率	指標判定
元島民関係者参加人数	18	目標値	18	18	18	18	18	-	-
		実績値							
目標設定の考え方	使用船舶の広さや元島民の年齢を勘案し、令和4年度の元島民参加者数(配偶者・後継者を含む)の現状維持とした。								
目標達成に向けた事業の展開方向	元島民の平均年齢が87歳を超える中、北方墓参の再開も目途がたたないことから、千島連盟羅臼支部との連携により、一人でも多くの元島民が参加できるよう取り組む。								
主な事業	【事業名】北方四島羅臼洋上慰霊(千島連盟羅臼支部、町独自事業) 【事業内容】千島連盟羅臼支部会員を対象に、町内観光船事業者の協力のもと日口中間ライン手前まで移動し船上にて慰霊式を行う。実施時期・回数には8月～9月の間で1回とする。								
重点事業に係る目標への寄与状況									

指標判定…A(100%以上)、B(90%以上100%未満)、C(80%以上90%未満)、D(80%未満)